

科目名	日本語	科目コード 50910
-----	-----	----------------

学科名・学年	留学生全学科3年	担当教官	松田由美子		
単位数	4単位・必履修	開講期間	通年	時間数	120時間
				内訳 <small>(時間)</small>	講義(112), 演習(0) 実験(0), その他(8)
教科書	前半は「文化中級」より必要部分を抜粋。後半は「文化中級」を中心にする。				
補助教材	ビデオや聴解教材、新聞、雑誌等。				
参考書					

A 科目の概要	
<p>高専で学ぶ留学生にとって、日本語力は勉学活動及びそれを支える日常生活の双方において要求される。それらをふまえ、学生がさまざまな場面で日本語によるコミュニケーションがスムーズに行なえることを第一の目的とする。そのための日本語の総合的な基礎力を、4技能(話す・聞く・読む・書く)バランスよく身に付けることを目指す。</p>	
B 到達目標	
<p>・日本語の基本的な総合力を身につける。  (1)学習活動及び日常生活に必要な基本的会話技術を習得する。  また、さらに相手や場面によつての使い分けなどを学ぶ。  (2)既習文法や表現の組み合わせ方を習得し、より適切で正確な表現ができることを目指す。  (3)レポートや小論文など、学生にとって必要な文章作成技術の基礎を学ぶ。</p>	
C 長岡高専の学習・教育目標との対応	( )
D 履修上の注意	
<p>語学は知識だけでなく、運用することが重要なので、授業に関する予習、復習はもちろんのこと、各自が日々日本語に関する関心を持ち、運用する地道な努力が必要とされる。</p>	
E 評価方法	
<p>中間・期末テストを行う。原則として授業毎に20分程度の漢字、語彙を中心とした小テストを行う。全体的評価は、小テスト(10%)、中間・期末試験(70%)、授業への参加状況(20%)で評価する。</p>	

F 授業計画・内容		
週	内 容	備 考
1	第1週 文法 表現	
2	第2週 文法 表現	
3	第3週 文法 表現	
4	第4週 文法 表現 以下、同様に、原則として2～3週間で教科書の1課を終える。	
5	同上	
6	同上	
7	中間試験	
8	6週目までの続きを同様に行なう。	
9	同上	
10	同上	
11	同上	
12	同上	
13	同上	
14	期末試験	
15	答案の返却と問題の解説、及び、発展的内容等での授業	
16	13週目までの続きを同様に行なう。	
17	同上	
18	同上	
19	同上	
20	同上	
21	同上	
22	中間試験	
23	21週目までの続きを同様に行なう。	
24	同上	
25	同上	
26	同上	
27	同上	
28	同上	
29	期末試験	
30	答案の返却と問題の解説、及び、発展的内容等での授業	